

第 388 回昭和大学学士会例会

(保健医療学部会主催)

2023 年 1 月 11 日 (水) 13 : 00 ~ 16 : 55

昭和大学横浜キャンパス 104 教室

- 1) ご自分の体調をチェックした上で、ご参加ください。
- 2) 不織布マスクを着用のうえご来場ください。マスクは着用のままご聴講ください。
- 3) 受付で記帳後、会場に用意してあります手指消毒剤で消毒して場内にお入りください。
- 4) 会場内は適宜離れてご着席ください。
- 5) 換気のために、会場内のドアや窓を一部開けますことをご了承ください。

13 : 00 ~ 13 : 03 開会の挨拶 昭和大学保健医療学部長 鈴木 久義

I. 13 : 05 ~ 13 : 48 座長 昭大・保・看護学科 教授 富田真佐子

1. 病棟看護師の看護実践活動における暗黙知に関する一考察 (修士)
昭大院・保・研究科 保・専攻 老年 CNS コース 佐藤真樹子
2. 看護上の問題による身体拘束解除に向けた一考察 (修士)
昭大院・保・研究科 保・専攻 老年 CNS コース 高田 舞
3. 出生前検査における医療系学部教育の現状と課題ー出生前検査に関する意識調査よりー (修士)
昭大院・保・研究科 保・専攻 遺伝カウンセリング領域 杉山 智美
4. 高精度放射線治療における精度管理システムの集約化に向けた基礎的検討 (修士)
昭大院・保・研究科 保・専攻 医学物理教育コース 大西 莞太

II. 13 : 50 ~ 14 : 44 座長 昭大・保・看護学科 准教授 久保 美紀

5. スタッフ教育に関する中堅看護師の学修実態と意識に関する研究 (修士)
昭大院・保・研究科 保・専攻 基礎・臨床・統合医療領域 柳澤 裕介
6. リフィーディング症候群発症リスクの検討 (修士)
昭大院・保・研究科 保・専攻 臨床栄養学領域 金木 美佳
7. パートナーとの子どもを望む女性が抱く妊娠への思い (修士)
昭大院・保・研究科 保・専攻 基礎・臨床・統合医療領域 川原 文代

8. 病院で子どもを看取る家族支援の後方視的研究 (修士)

昭大院・保・研究科 保・専攻 基礎・臨床・統合医療領域 畝 浩介

9. 転倒転落アセスメントスコアシートにおける転倒転落発生前後の該当項目の差異の調査

(一般)

昭大・保・看護学科 野村 賢一

14 : 44 ~ 15 : 00 <休憩>

Ⅲ. 15 : 00 ~ 15 : 54 座長 昭大・保・理学療法学科 講師 三宅 英司

10. 人工膝関節全置換術後の深部静脈血栓症に対する早期理学療法介入の有用性 (修士)

昭大院・保・研究科 保・専攻 リハビリテーション領域 重田 夏美

11. ゼロポジション近似肢位での肩外旋運動における肩甲骨周囲筋の筋活動の検討

~Zero 外旋運動時の代償動作の有無による比較~ (修士)

昭大院・保・研究科 保・専攻 リハビリテーション領域 古山 駿平

12. (演題取り下げ)

13. 呼吸練習が慢性閉塞性肺疾患 (COPD) 患者の気分に与える影響について (学位甲)

昭大院・保・研究科 保・専攻 リハビリテーション領域 萩原 綾香

14. リバーズ型人工肩関節全置換術 (RTSA) 後における肩関節可動域と

肩外転筋力の関係性の検討 (学位乙)

昭大院・保・研究科 保・専攻 基礎・専門・教育領域 前田 卓哉

Ⅳ. 15 : 56 ~ 16 : 50 座長 昭大・保・作業療法学科 講師 古賀 誠

15. 急性期脳血管疾患に罹患する壮年期患者の職業復帰に対する心情

ートピックモデルを用いて (修士)

昭大院・保・研究科 保・専攻 精神障害リハビリテーションとケア領域 宮田 剛成

16. トモセラピー導入における採算性と医療安全の検証 (修士)

昭大院・保・研究科 保・専攻 診療放射線領域 加藤京太郎

17. 起立性調節障害の患者における握力に関する后方視的検討 (学位甲)

昭大院・保・研究科 保・専攻 リハビリテーション領域 傍田彩也子

18. Magnetic Resonance Angiography の信号値を用いた脳血流予測に関する検討 (学位甲)

昭大院・保・研究科 保・専攻 診療放射線領域 先山 耕史

19. 呼気を用いた歯周病評価への試み—FTIR (フーリエ変換赤外分光光度計) による

呼気分析の可能性— (学位甲)

昭大院・保・研究科 保・専攻 医療技術領域 稲垣 貴恵

16 : 52~16 : 55 閉会の挨拶

昭大院・保健医療学研究科長 三村 洋美

※ 一般演題・学位論文内容発表 : 発表 8 分 - 質疑応答 2 分

※ 座長の交代時に 2 分, 発表の交代時に 1 分時間を取っています

【学士会運営委員会・学術部担当委員】

山野優子先生

【第 388 回例会・運営担当教員】

安部聡子先生・俵積田ゆかり先生・和泉澤千恵先生・来住野麻美先生